

八幡平市長から市民の皆さまへ

市民の皆さま、市内事業所の皆さまには、日頃より新型コロナウイルス感染症の予防対策にご協力をいただき深く感謝申し上げます。この度、市長就任とともに、新型コロナウイルス感染症対策本部長に就任しました。前任同様、感染症防止対策や経済対策に尽力してまいりますので、どうぞよろしくお願い致します。

国では、9月30日で緊急事態宣言を解除しました。これも皆さまお一人お一人の継続的な感染対策の取り組みの成果であり、改めて感謝申し上げます。

引き続き感染対策を徹底しながら、地域活動や各種団体活動など、感染症拡大の影響で自粛してきた諸活動を徐々に再開していきましょう(県の要請により会食は短時間で、深酒をせず、大声を出さず、会話時はマスク着用願います)。

ワクチン接種については、9月末で市内対象者の78.6%が1回目の接種を終わりました。また、市が実施するワクチン接種については、満12歳以上の対象者全員が予約できるようになりました。ワクチンの供給も、11月末までに対象者の90%を超える方が接種できる量が供給される予定となったことから、土曜日の集団接種は1回目10月30日(2回目11月20日)で終了し、平日の個別接種も、1回目11月9日(2回目11月30日)でいったん終了することになります。まだ予約を済ませていない方は、お早めに予約されるようお願い致します。

秋の行楽シーズンを迎え、人の移動や交流が増える時期です。再び感染が拡大しないよう、引き続き万全の感染対策を行い、「明日へつなぐまちづくり」八幡平市のさらなる発展に向けて、一歩ずつ前に進んでいきましょう。

令和3年10月7日

八幡平市新型コロナウイルス感染症対策本部

本部長 八幡平市長 佐々木孝弘